

1851

対象疾患	筋層非浸潤性膀胱癌
使用する治験薬	デュルバルマブ（抗 PD-L1 抗体）〈注射薬〉 カルメット・ゲラン桿菌（BCG）〈注射薬〉
治験デザイン	第Ⅲ相試験 1 群：デュルバルマブ+ BCG 導入・維持療法 2 群：デュルバルマブ+ BCG 導入療法 3 群：BCG 導入・維持療法 ※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、1 群、2 群または 3 群のいずれかの治療を受けることになります。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) BCG 使用経験のない患者様 2) 組織学的に確認された高リスク尿路上皮癌、すなわち、T1 腫瘍、High grade/G3 腫瘍、CIS、又は複数かつ再発性の大きな（評価可能な腫瘍の最大直径が 3cm 以上）腫瘍（3 つの基準全てに該当すること）を有する患者様 3) 全ての Ta/T1 乳頭状癌が完全している患者様 4) 膀胱への放射線療法の既往歴がない患者様 5) がん免疫療法による治療歴のない ※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	泌尿器科 泉 浩二
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社
備考(企業 HP 等)	